

令和8年度東京支部 事業計画策定に向けて

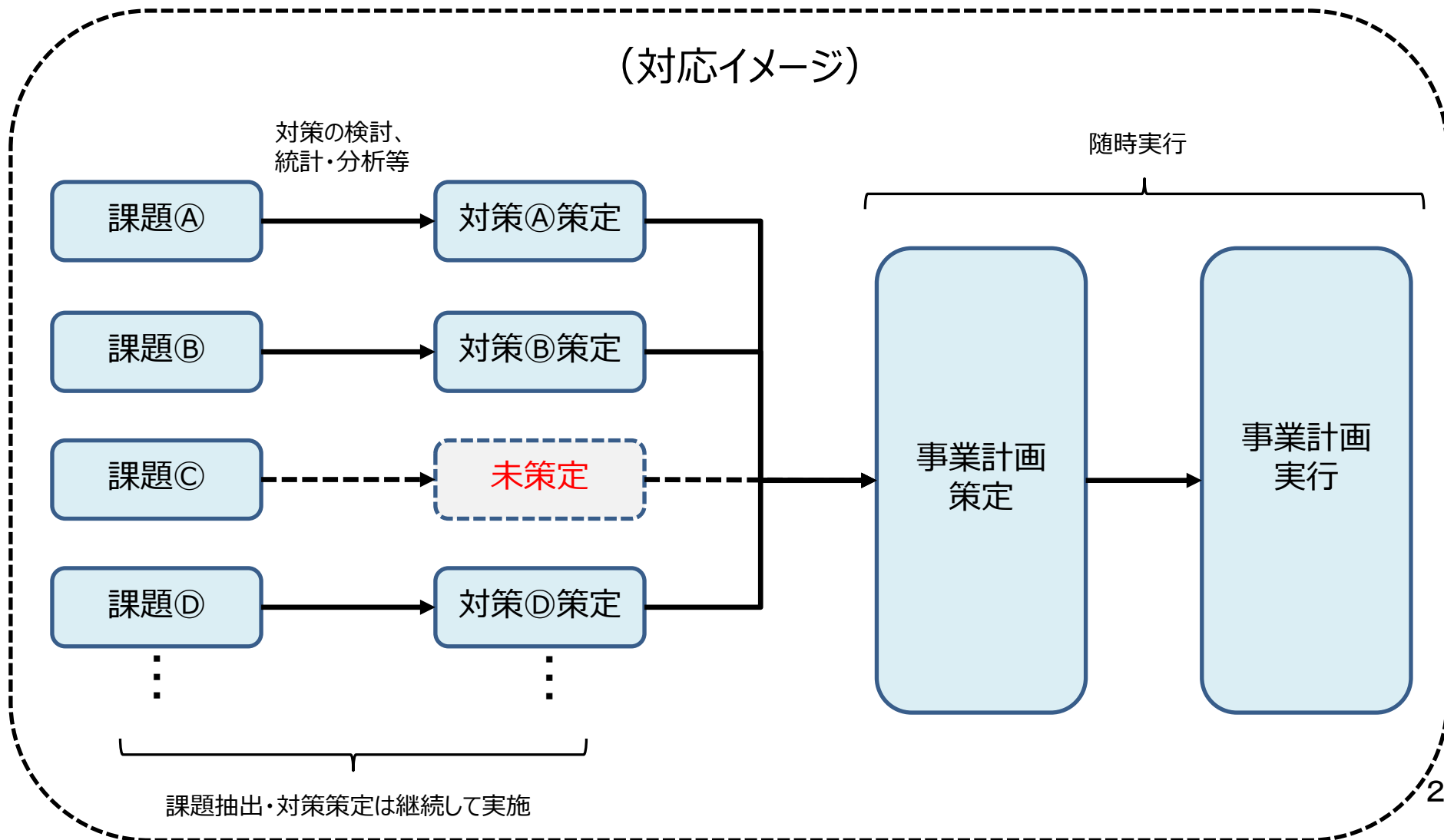


1. 要旨

- 今年度（令和 7 年度）の事業計画策定にあたっては、支部加入者の健診関連データ等をもとに支部の健康課題を整理したうえで、これらの課題への具体的な取組を事業計画に取り込んだ。
- 一方で、東京支部においては、加入者の東京都内の在住割合が半分以下であり、単純に加入者の健診関連データの平均値等を活用することは、ミスリードになる。
- このため、次年度（令和 8 年度）は、支部の特性を踏まえて課題を整理し、事業計画を策定することとする。

2. 対応方針

支部の特性を踏まえた課題を幅広く抽出・整理し、対応方針を次年度の事業計画に反映させる。
なお、計画策定時点で対応方針が固まらない課題についても、継続して検討を進め、随時実行に移していく。



3. 課題と事業計画策定方針

現時点において認識している課題に対応する事業計画策定方針に基づき、令和8年度事業計画を策定する。

	課題	課題事業区分	事業計画策定方針
①	加入者の東京都内の在住割合が半分以下であるという地域特性を踏まえた施策の策定及び実施	ア. 広報、健診受診・重症化予防・医療費適正化等促進の取組	・一都三県合同施策の継続 ・情報伝達手段の充実（健保委員の活性化・アクセス拡充、けんぽアプリの普及促進等）
		イ. データ分析結果に基づく地域特性に応じた健康づくり	・地域ごとの医療費、健診データ等の分析による健康課題の抽出 ⇒抽出した健康課題に対する施策の策定と実施（令和8年3月末までに策定予定）
②	（都内においても、）23区と多摩地域では、自治体の構造や加入者特性（健康課題等）が異なることを踏まえた施策の策定及び実施	イ. データ分析結果に基づく地域特性に応じた健康づくり	
③	地域や関係団体とのさらなる連携強化	ア. 広報、健診受診・重症化予防・医療費適正化等促進の取組 イ. データ分析結果に基づく地域特性に応じた健康づくり ウ. 加入事業所の健康経営サポートの充実	・訪問等による関係構築、深化 ・地域や関係団体との連携による事業実施 ・コラボヘルスの実践